

修士論文研究計画発表会

日にち:平成24年6月30日(土) 場所:千代田校大学校舎A棟155教室

開会の挨拶:大澤清二人間文化研究科長 総合司会:小林昌夫教務委員長

発表プログラム(発表・質疑応答9分、交代1分)
<午前の部>

時間	氏名	専攻	専修	研究課題	司会者	ページ	
1	10:00	大宮 明子	人間生活科学	児童発達臨床学	自然とかかわることも捉える視点 —樹木という素材から広がる幼児のかかわりの分析を通して—	柴崎 正行	3
2	10:10	小菅 奈保子	言語文化学	英語文学・英語教育	『テンペスト』研究——キャリバンの表象を中心に	小林 昌夫	4
3	10:20	鈴木 祥菜	人間生活科学	健康・栄養科学	大麦β-グルカンの耐糖能改善メカニズムに関する研究	青江 誠一郎	5
4	10:30	鈴木 彩乃	言語文化学	英語文学・英語教育	メタ認知ストラテジーと認知ストラテジーを用いた2種類のリスニング 能力向上における一考察	服部 孝彦	6
5	10:40	堤 未歩	人間生活科学	健康・栄養科学	日本における糖質摂取量推定方法の評価と妥当性について	小林 実夏	7
6	10:50	井出 米	臨床心理学		箱庭で展開されるごっこ遊びの意味について —保育園での実践を通して—	加藤 美智子	8
7	11:00	蓮池 未来子	現代社会研究	臨床社会学	変容する社会の中の母子手帳	荒井 芳廣	9
8	11:10	内山 裕美子	人間生活科学	健康・栄養科学	茶の呈味の客観評価とその発現に関する研究	大森 正司	10
9	11:20	野田 幸恵	現代社会研究	情報コミュニケーション	人体構造の特徴を考慮した人体モデルによるパレエ教材	堤 江美子	11
10	11:30	柳瀬 弘子	人間生活科学	健康・栄養科学	対馬の伝統食品「せんだんご」の食文化とその調理科学的研究	松本 美鈴	12
11	11:40	金沢 歩美	臨床心理学		現代青年のバウムテストにおける基礎的研究 —幹先端処理に着目して—	加藤 美智子	13
12	11:50	稲木 瑞来	人間生活科学	生活環境学	食糧廃棄物から考える理想的な環境教育	岡島 成行	14

休憩約60分

<午後の部>

	時間	氏名	専攻	専修	研究課題	司会者	ページ
13	13:00	栗田 麻美	臨床心理学		心理臨床場面におけるセラピストの効果的な自己開示に関する研究	福島 哲夫	15
14	13:10	永島 優香	人間生活科学	生活環境学	和服着用における着くずれについて	阿部 栄子	16
15	13:20	佐取 朋子	臨床心理学		ダウン症児出生に伴う親の障害受容過程とソーシャルサポートとの関連	西河 正行	17
16	13:30	吉田 真知子	人間生活科学	健康・栄養科学	管理栄養士のコミュニケーション能力向上と構成的グループエンカウンターによる体験学習効果	岩瀬 靖彦	18
17	13:40	島崎 今日子	臨床心理学		青年期における職業的同一性と時間的展望	西河 正行	19
18	13:50	天野 加奈子	言語文化学	日本文学	芥川龍之介「藪の中」の土壌—1920年前後・性を巡る言説を光源として—	須田 喜代次	20
19	14:00	富田 圭美	臨床心理学		過剰適応のスクリーニングテスト開発に向けた基礎的研究 —バウムテストにおける描画特徴の検討—	加藤 美智子	21
20	14:10	清水 沙也加	言語文化学	日本文学	<架空戦記>の戦争表象 —荒巻義雄『紺碧の艦隊』シリーズと歴史認識論争—	五味淵 典嗣	22
21	14:20	葉袋 真奈美	臨床心理学		特別支援学級における情動を媒介するコミュニケーションの成立条件に関する考察	向井 敦子	23
22	14:30	吉村 桃実	言語文化学	日本文学	井原西鶴 町人物の研究	石川 了	24
23	14:40	森山 結	臨床心理学		心理面接の進展プロセス —セラピストの変化促進的介入に着目して—	福島 哲夫	25
24	14:50	会森 恵美	人間生活科学	児童発達臨床学	保育における子育て支援の在り方 —保護者支援としての「クラスだより」を通して—	柴崎 正行	26
25	15:00	深町 敦美	現代社会研究	情報コミュニケーション	笑う若者	小谷 敏	27
26	15:10	池田 久美子	人間生活科学	児童発達臨床学	幼稚園における特別な支援を必要とする子どもの仲間関係 —身体 の動きに着目して—	柴崎 正行	28
27	15:20	金親 未樹	人間生活科学	健康・栄養科学	医療関係者(あん摩・マッサージ・指圧師養成校)に適した栄養学カリキュラムの立案	青江 誠一郎	29